

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時の避難に関して、地域との協力体制が築けていない	事業所の避難訓練が、地域の方々と一緒にできる	①米沢市の防災訓練に参加する。 ②運営推進会議等で、避難訓練に関して具体的な声掛けをしていき、参加して頂くよう取り組む。	12ヶ月
2	18	新人職員が多く、介護技術の差が大きい	利用者中心の寄り添うケアができる	①本人や家族の意向やアセスメント(利用者の想い)が職員全体で共有できるよう、QOL会議で徹底する。②研修等により、自分の役割が理解でき、担当業務が遂行できるよう指導する。③後輩を育てるという視点を持ち、助言・指導を行う。	12ヶ月
3	36	職員のコミュニケーション技術や接遇技術に差がある	利用者の誇りを損なわない言葉かけができる	①利用者一人一人に合わせた言葉かけの指導 ②優しく、丁寧な言葉かけの指導 ③利用者の尊厳について繰り返し学び指導する。	6ヶ月
4	45	ゆったりとした入浴支援ができていない	利用者が入浴を楽しむことができる	①入浴拒否がある場合、アセスメントを徹底し工夫しながらスムーズに誘導できるよう取り組む。 ②特殊浴槽がデイサービスと共用の為、ゆったり感がないが時間等も考慮し雰囲気作りに取り組む。	6ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。